



「KAGEN」は、

日本に古くから伝わる楽器が持つ本来の味や音色を大切に、現代から未来へとつながる音世界を創り出す2人の和楽器奏者と、アメリカにルーツを持つ元パペティアと日本画家の2人の影絵師の4人によるユニットです。

デジタル技術が進歩し鮮やかな映像やアニメーション、音楽が身近になった今だからこそあえて、何十枚もの素材を作り、手で動かし光と影で表現することにこだわっています。

伝統楽器が持つ独特の響きとの呼吸や間は、想像力をかきたて、小さなお子様から高齢の方まで幅広く、ますます深く物語りの世界へ誘います。



坂田美子 琵琶・歌

1978年より十年間、琵琶を半田淳子に師事。1994年より観世流謡曲を浅見重好に師事。

琵琶、歌、語りの可能性を求め、現代語を取り入れた語りものなど様々な創作曲を発表。

テレビ、ラジオの出演、劇場や映画音楽の録音にも参加。

NHKテレビ「新日本紀行ふたたび」のテーマソングの作詞と歌を担当。

第40回日本琵琶コンクール第一位、文部科学大臣賞受賞。

桐朋学園短期大学非常勤講師。



稲葉美和 箏

4歳より生田流箏曲を学ぶ。CD「遠くの雨」「あおのむこう」「桜の咲くころに」など。

NHKスペシャル「大地の子を育てて」(2005年日本賞グランプリ受賞番組)を始めとするテレビ・ラジオ番組等の音楽制作に参加・出演。オリジナル曲を中心としたコンサート活動のほか小椋佳やヤドランカ、浅野温子の公演に参加。邦楽器の為の作曲・編曲も多数

2012年ド宮城満男記念コンクール作曲部門第一位。



ジャック・リー・ランダル 影絵

アメリカ・ジョージア州アトランタ出身。1995年より人形劇団“The Center for Puppetry Arts”で活躍。

1999年に日米合作人形芝居「怪談-KWAIDAN」のパペティアとして初めて来日公演。

その後、2003年再来日。富山県を拠点に、国内各地で人形と影絵のパフォーマンスを上演。

影絵によるCMなど映像作品も製作。

近年、様々なメディアに取り上げられて注目を集めている。



広田郁世 影絵

日本画家。平成元年度文化庁芸術家国内研修員。第5回日経日本画大賞展入選。

日本画制作の傍ら、人形・影絵mao companyを主宰し、人形製作・操演を手掛ける。

舞台美術、デザイン制作、「紺野美沙子の朗読座」「志の輔の富山弁カルタ」、2023年戦争を読む・平和を考える絵本「星は見ている」などの挿絵など。ジャックとの影絵作品の原画を多数担当。富山県在住。

影絵うた物語 演目のご紹介 ※演目は予告なく変更となる場合がありますので、ご了承ください。

千葉氏ものがたり

(新作・オリジナルストーリー)

千葉市は2026年に『開府900年』を迎えることを記念し、オリジナルの影絵作品をご用意しました。大椎常兼の息子、常重が平安時代後期、中央区泉鼻付近を本拠とし『千葉』を名乗ったのが千葉の都市としての始まりと言われています。そして、常重の子、常胤は“千葉氏の中興の祖”とされる人物で、源頼朝の味方となり、鎌倉幕府の成立にも大きく貢献した名将でした。

千葉氏の物語をKAGENスタイルにアレンジ。

影絵、そして和楽器で奏でる音楽物語にしてお届けします。

客席の皆さんと一緒に歌って頂くことで、物語が完成しますので、是非、ご協力ください。

おひなさまのバカンス

(オリジナルストーリー)

お母さんと娘がひな祭りのためにひな壇を飾っていますが…おひなさまが…いない！？この物語は、とてもかわいい歌に仕立てられています。最後に嬉しいひな祭りになるでしょうか？

ベルベットのうさぎ

(マージェリー・ウィリアムズ作)

「本物ってなに？」とぬいぐるみのベルベットのうさぎが聞く。「トイ・ストーリー」よりずっと前から、100年以上世界中で愛され続けている物語。

愛することの意味、本物になることの喜び。おもちゃの世界の不思議な魔法を通して語られる、心温まる永遠の名作です。



千葉市若葉文化ホール

Chiba City Wakaba Culture Hall

最寄駅よりのアクセス

・千葉都市モノレール「千城台駅」徒歩3分
(〒264-0004 千葉市若葉区千城台西 2-1-1)

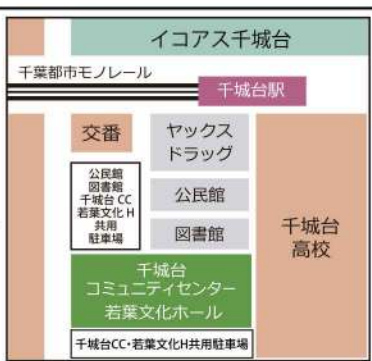
※駐車場台数に限りがございます。
ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ・チケットご購入

☎ 043-237-1911

WEB chiba-aw.jp/wakaba

(休館日 12/29 ~ 1/3)



ホール情報ははこちらから→



千葉市若葉文化ホール HP

Chiba City Wakaba Culture Hall



LINE 公式アカウント



千葉市若葉文化ホール

Chiba City Wakaba Culture Hall

